



KITAMI AREA FIRE DEPT.

北見消防

北海道



北見地区消防組合消防本部



北見の 消防

令和5年4月1日現在

【職員数】 268名（内 女性職員7名）

【署所数】 1本部1署3出張所5支署1分遣所

【保有車両】

消防ポンプ自動車	23台
化学自動車	1台
はしご自動車（屈折含）	2台
救助工作車	1台
指揮車	6台
救急自動車	11台
人員搬送車	5台
その他車両	63台

組織の使命

消防の使命は「住民の安全・安心」を確保することです。

この使命を達成するため、組織力と機動力を最大限発揮し、あらゆる災害へ迅速かつ的確に対応するとともに、社会環境の変化による多種多様な消防需要に応える施策・事業を展開することで、地域住民の命（生命）とくらし（生活）を守り、住む人たちに「安全と安心を提供する」ことをモットーに全力で取り組みます。

組織の方針

地域住民の期待と信頼に応える消防体制を確立します。

消防施設・装備の充実を図り、高度化・専門化する消防業務を的確に行う「消防士」を育成します。

また、消防団と連携を図り、地域の総合的な防災力を向上させ、頻発する自然災害などの各種災害に対し、安全かつ的確に任務遂行できる消防体制を確立し、期待と信頼に応えます。

地域住民の
笑顔のために
最高の備えを。



地域を守る各部隊



消防隊 Firefighter

火災現場にいち早く駆け付け、最新の装備、人員を活用して迅速に消火活動を行います。また火災以外にも出場し、市民の生命と財産を守ります。



救助隊 Rescue team

火災、交通事故、水難事故、NBC災害、全ての災害に対応するため、救助の専門知識と技術、そして強靱な身体と精神力を駆使して、人命救助の最前線で戦っています。



救急隊 Emergency services

救急隊には、救急救命士を配置し、救命率の向上に努めています。また、女性救急隊員を配置し、女性特有の心遣いが発揮できる職務です。

消防本部・消防署の配置

北見地区消防組合概要
 (令和5年4月1日現在)
 人口：119,510人
 管轄面積：2,145.63平方キロメートル
 世帯数：65,007世帯
 消防吏員数：268名 (令和5年4月1日現在)
 消防団員数：664名 (令和5年4月1日現在)

⑦西出張所
 ⑧留辺蘂支署
 ⑨温根湯温泉分遣所
 ⑩置戸支署
 ⑪置戸支署
 ⑫訓子府支署
 ⑬消防本部・消防署
 ⑭救急ワークステーション
 ⑮常呂支署
 ⑯端野支署
 ⑰東出張所
 ⑱南出張所

消防士の勤務（消防署勤務）

消防士の勤務形態は毎日勤務と交代制勤務に分かれます。

毎日勤務者は午前8時45分から午後5時30分までを暦通りに繰り返す勤務で、交代制勤務は午前8時45分から翌日8時45分までの当直勤務で、毎日勤務者の2日分の勤務に換算されます。

8:45	9:00	12:00	13:00	17:30	18:15	23:00	5:45	8:45	
出勤・交代	打合せ	点検・訓練	昼食	事務・調査・処務	訓練・調査・処務	夕食	各種研修	仮眠	引継・清掃・退行

- 【出勤・交代】** 前日に当務した職員から、火災や事故の報告を受けて交代します。
- 【打合せ】** 申し送り事項の確認及び当日の各課の動きの確認をします。
- 【点検・訓練】** 車両及び資器材の点検、並びに各種訓練を行います。
- 【査察】** 事業所等へ行き、消防設備等の点検を行います。
- 【水利調査】** 消火栓や防火水槽を点検します。
- 【事務処理】** 災害出動報告書の作成や査察結果報告書等の作成。
- 【研修時間】** 全体研修や個々のスキルアップのための時間です。
- 【仮眠】** 仮眠室で体を休めます。仮眠中であっても災害発生時には出動します。

交代制勤務の消防士の勤務サイクル

勤務日	シフト制（当直勤務）
勤務時間	8時45分から翌日8時45分
休憩時間	12時00分から13時00分まで 17時30分から18時15分まで 23時00分から翌5時45分まで（仮眠時間）
休日	シフト制の為、シフトに組み込まれている。 ※右記については、シフト制の勤務サイクル一例

2月						
日	月	火	水	木	金	土
					当務	2
当務	4	5	6	当務	8	当務
10	11	12	当務	14	当務	16
17	18	当務	20	当務	22	23
24	当務	26	当務	28		

毎日勤務の消防士の勤務サイクル

勤務日	月曜日から金曜日
勤務時間	8時45分から17時30分
休憩時間	12時00分から13時00分まで
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始他

指令 センター

大規模災害に対応できる消防緊急情報システムを導入し、災害発生の通報から場所の特定、出場車両の自動選定などを一元管理、迅速かつ効率的な消防、救急活動を展開し被害の軽減と救命率の向上に威力を発揮し24時間、災害から市民生活の安全を守っています。

消防緊急情報システム

通 報

- 固定電話119
- 携帯電話119
- F A X 119
- メール119
- N E T 119



119番通報を受信し、災害発生場所や災害種別を決定、出場指令等を行います。

出場
指令



出場



消防士を目指す女性の皆さんへ

北見消防で活躍する消防士は
男性だけじゃない！

活躍する女性たちの声をお届けします！



守山 真桜

北見消防署庶務課

在籍年数：2年(2023年4月1日現在)

□消防士を目指した理由は？

救命の前線に立つ救急救命士に憧れたからです。

□北見消防の好きなところは？

・資器材や装備、施設が充実しているところ。
・福利厚生、昇給制度がしっかりとしているところ。
・新人でも色々なことにチャレンジさせてもらえるところ。
の3点です。

□女性ならではの活躍とは？

特に救急で顕著に感じる点として、女性の傷病者の場合に、同性である私達に対応することで安心してもらえるということです。どうしても状態把握のために体を触る事や、デリケートな部分に入り込む質問をしなくてはならないこともあるので、女性に対応するとわかった際に緊張が解けてスムーズに対応できることもあると感じます。また、職員間でも女性ならではの視点からどう思うか等を相談されることもあります。

□消防職員を目指す方へ

北見消防は倍率が決して低くなく、公務員試験・体力試験・面接試験を勝ち抜くことは大変だと思います。特に体力試験は才能性もあり、大丈夫だろうかと不安になると思います。正直私も体力に自信はなく、不安になった側の人間でした。ですが、しっかりと試験・面接対策やトレーニングをして、自分なりの最善を尽くせば、結果に反映されます。これを読んでいる当消防組合を目指す方は、あきらめずに頑張ってください。お待ちしております。

勤務条件・各種制度

給与

高校卒 ～ 約190,000円

短大卒 ～ 約210,000円

大学卒 ～ 約230,000円

※金額は令和5年4月1日現在のものであり、諸手当を含む平均金額ですので変更となる場合があります。

※初任給は、学歴や職歴に応じ加算されます。(消防組合ホームページをご確認ください。)

※期末勤勉手当(6月・12月)、寒冷地手当(11月～3月)が支給されます。

休日・休暇制度

■休日

土・日曜日、祝日、年末年始

※交代制勤務者はシフトに組み込まれています。

■休暇制度

【年次有給休暇】1年度に20日間

【特別休暇】夏季、結婚、産前産後、忌引休暇など



畠山 葉奈

北見消防署救急課

在籍年数：3年(2023年4月1日現在)

□消防士を目指した理由は？

小学生の頃から人を助ける職業に就きたいと考えており、身近に消防士の方がおり、その方に憧れ一緒に働きたいと思ったのが目指したきっかけでした。消防士になるためには、救急救命士の資格を取得すると入れることを知り、専門学校に行き資格を取得しました。

□北見消防の好きなところは？

訓練施設や消防署の設備が整っており、男性職員に限らず女性職員も快適に働ける職場になっているところです。また、職員同士の交流する機会が多く親睦を深めることができ信頼関係を築くことができているところです。

□女性ならではの活躍とは？

男性と比べて体力が劣るところもあり大変なことも多いですが、男性職員が多い中、救急現場などでの対応で同性の女性隊員がいることで、男性には伝えにくい事や男性には無い安心感を与えられることです。

□消防職員を目指す方へ

災害現場や救急現場などで命と向き合い、救うことができるためやりがいがあり、女性職員も働きやすい環境であり活躍できる職場です。北見地区消防組合と一緒に働けることを楽しみにしています。

女性でも上手く
やっていけるか **心配**な方へ

女性進出が推進されている世とは言え、男社会である消防へ足を踏み入れる事に不安感を覚えている方も少なくないと思います。当消防組合は現段階で女性消防官が私を含め7名所属しており、女性専用の仮眠室等の設備もあります。女性忌避の思想もありません。勤続2年目ですが、とてもやりがいを持って日々職務に当たっています。女性消防官を目指す方は、安心して願書を出していただければと思います。

女性専用施設が充実 しています！

女性職員が安心して勤務できるように、庁舎によっては女性専用施設を完備しております！



▲専用浴室・トイレ他



▲専用仮眠室

【病気休暇】療養のためやむをえない場合

【育児や介護を行う職員の支援】

子の看護休暇、育児時間、男性職員の育児参加休暇、育児休業、介護休暇、介護時間などの各種休暇など

人事評価制度

職員の業績及び職務上発揮された能力等を客観的に評価し、その結果を給与上の処遇や、職員の能力開発に反映させる仕組みとして、人事評価制度を導入し、職員の意欲の向上、組織の活性化および公務能率の向上を図っています。



KITAMI.AREA.FIRE.DEPT

よくあるご質問

Q1 受験資格はありますか？

A. 身長、体重、胸囲、視力、聴力等身体等に関する要件はありますが、それ以外はありません。

Q2 試験案内、申込書はいつ頃、どこで配布されますか？

A. 北見市の採用試験に併せ実施されます。北見地区消防組合のホームページ・北見市のホームページから要綱、申込書をダウンロードできます。掲示時期については、前期5月中旬以降、後期は概ね8月頃です。

Q3 居住地、出身校、新卒、既卒の別などによる有利・不利はありますか？

A. ありません。差別なく、試験の結果により判定されます。

Q4 昇任はどのようにしていきますか？

A. 採用後、昇任試験を受験することにより昇任します。消防士から消防士長へは最短で大卒が3年目、短大卒が5年目、高卒が7年目に試験を受験できます。



北見地区消防組合消防本部

お問い合わせ先

北見地区消防組合消防本部 総務課総務担当

〒090-0065 北見市寿町2丁目1番28号

TEL 0157-25-1515 FAX0157-25-8155

★北見地区消防組合ホームページ

<https://www.city.kitami.hokkaido.jp>

